

環境調査結果のお知らせ

令和7年8月6日13時から浦ノ内湾の環境調査を実施しました。

概況

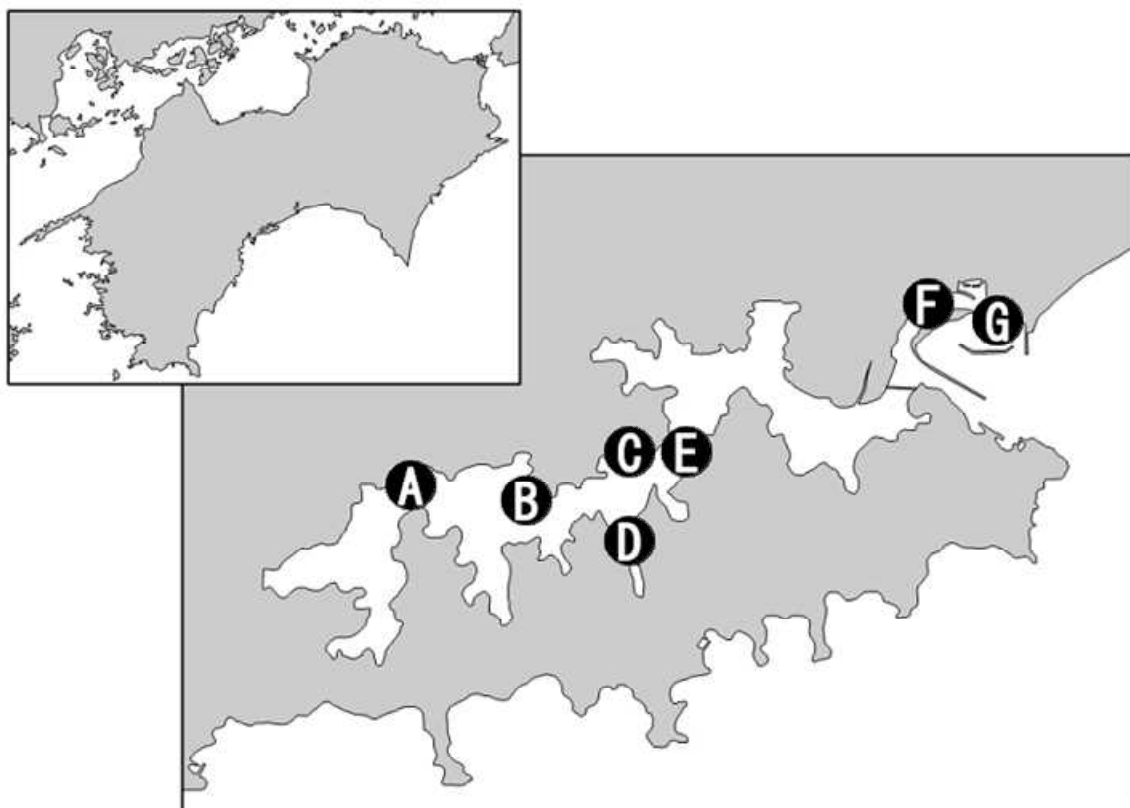
検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で60 cells/mL、シャットネラ属が最高で10,200 cells/mL、タカヤマ属が1,040 cells/mL確認されました。シャットネラ属は漁業被害が懸念される100 cells/mL（警戒基準値）を大きく上回っています。海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。今後、シャットネラ属及びタカヤマ属はさらに増殖する可能性がありますので、引き続き注意してください。

また、多くの定点において表層水温が32℃を超えています。さらに、多くの定点において底層及び10 m層が貧酸素状態となっていますので、十分注意してください。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン			
	深度	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロシグマ・ アカシオ	シャットネラ属	タカヤマ属	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)				
A 中学校前 (3.1m) 【13:47】	0	32.4	27.9	8.8	0	3	0	7,800
	2	32.3	28.0	8.5	0	0	10	11,300
	5	29.5	29.8	4.7	0	800	160	1,900
	10	28.5	30.2	0.4	0	23	20	80
	底層 11.5	28.2	30.1	0.1	0	520	0	30
B 目ノクソ (3.2m) 【13:56】	0	32.5	28.0	8.4	0	0	10	-
	2	31.4	29.0	11.2	0	0	30	-
	5	29.7	29.7	5.3	10	640	100	-
	10	29.1	30.5	2.3	0	42	0	-
	底層 14	27.2	30.7	0.2	0	4	0	-
C 光松 (3.3m) 【14:25】	0	32.5	28.1	9.0	0	280	260	-
	2	31.8	28.7	11.1	0	10,200	320	-
	5	30.1	29.9	6.0	20	82	0	-
	10	30.1	30.8	4.9	0	4	0	-
	底層 16.5	28.1	30.7	1.4	0	6	0	-
D 福良 (1.7m) 【14:13】	0	33.1	28.3	15.8	0	1	120	7,700
	2	30.7	28.9	11.9	20	31	200	2,850
	5	29.0	29.4	0.1	0	800	240	460
	10	28.7	30.5	0.1	0	140	0	100
	底層 10.5	28.6	30.3	0.5	0	3	0	10
E 大鹿 (3.3m) 【13:27】	0	32.8	28.4	11.7	0	4	1,040	-
	2	31.3	29.0	13.1	20	11	500	-
	5	29.9	29.8	6.5	10	1,280	140	-
	10	30.1	30.8	5.3	60	57	0	-
	底層 16	27.9	30.8	1.8	0	5	0	-

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン			
	深度	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロシグマ・ アカシオ	シャットネラ属	タカヤマ属	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)				
F 宇佐市場前 (4.5m) 【16:55】	0	30.4	31.4	7.2	0	0	38	-
	2	30.0	32.2	7.1	0	0	20	-
	5	29.6	33.1	6.8	0	1	2	-
	底層	6	29.6	33.1	6.8			
G 宇佐（沖の漁場） (5.2m) 【16:39】	0	30.5	25.1	7.1	0	0	26	-
	2	30.5	31.3	7.6	0	1	11	-
	5	29.7	33.1	6.9	0	1	3	-
	底層	6.5	29.2	33.7	6.7			



A: 中学校前

B: 目ノクソ

C: 光松

D: 福良

E: 大鹿

F: 宇佐市場前

G: 宇佐（沖の漁場）